

かながわビジネス オーディション2021

オンライン 配信

神奈川県で起業または新事業展開する企業ならびに個人の優秀なビジネスプランを表彰・ビジネスパートナーとの出会いの場を提供します。本年度で25回目の開催となります。



2021年2月3日



【開会式】13:10～ 【発表】13:25～ 【表彰式】15:35～

お申込みは公式サイトから **かながわビジネスオーディション** **検索** <https://www.b-audition.jp/>

主催：かながわビジネスオーディション実行委員会

【構成団体：神奈川県、神奈川県信用保証協会、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所、公益財団法人神奈川産業振興センター、一般社団法人神奈川ニュービジネス協議会、株式会社ケイエスピー、株式会社日本政策金融公庫 横浜支店、一般財団法人日本起業家協会（順不同）】

後援：経済産業省関東経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部、横浜市、川崎市、相模原市、厚木市、公益財団法人横浜企業経営支援財団、公益財団法人川崎市産業振興財団、公益財団法人湘南産業振興財団、公益財団法人横須賀市産業振興財団、公益財団法人相模原市産業振興財団、一般社団法人神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、かながわ中小企業支援プラットフォーム（代表機関：公益財団法人神奈川産業振興センター）、特定非営利活動法人ベンチャー支援機構 MINERVA、一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター、一般社団法人日本経営士会神奈川経営支援センター、株式会社浜銀総合研究所、日本経済新聞社横浜支局、株式会社日刊工業新聞社、神奈川新聞社、NHK 横浜放送局、株式会社テレビ神奈川、日本弁理士会関東会（順不同）

協賛：株式会社神奈川銀行、一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会、神奈川県信用保証協会、一般社団法人神奈川県中小企業診断協会、かながわ信用金庫、一般社団法人神奈川ニュービジネス協議会、川崎信用金庫、株式会社きらぼし銀行、株式会社ケイエスピー、さがみ信用金庫、湘南信用金庫、中栄信用金庫、一般財団法人日本起業家協会、公益社団法人日本技術士会神奈川県支部、野村證券株式会社横浜支店、平塚信用金庫、みずほ証券株式会社横浜支店、横浜キャピタル株式会社、横浜信用金庫（順不同）

ごあいさつ



今回で25回目を迎える「かながわビジネスオーディション」は、全国的にみてもビジネスコンテストの草分け的存在であり、創業や新たな事業分野へ挑戦している方々を長年にわたり応援してきました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策やシニア・女性ならではの観点がある時代のニーズにこたえるものを対象に、特別賞を新設しました。

また、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、その対策に関連するビジネスプランについては要件を緩和したところ、全体の4割を超える43件もの応募をいただき、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも創意工夫で克服していこうというチャレンジ精神に感銘を受けました。

本日は、ご応募いただいた103件のプランの中から、審査に通過した10件のファイナリストの方々が皆さまの前で熱いプレゼンテーションを行います。今回初めてのオンライン配信となりますが、ビジネスパートナーとの出会いや、新しい事業に取り組む仲間との交流の場としてご活用いただけると幸いです。

「かながわビジネスオーディション」から、多くの創造的、革新的な企業が生まれ、育ち、神奈川の地で大きく飛躍されるよう今後も支援してまいります。

令和3年2月3日


かながわビジネスオーディション実行委員会

委員長 中島正信





私たちは、かながわビジネス

 **神奈川銀行**

 **かながわ信用金庫**
かなしん

 **一般社団法人
神奈川県情報サービス産業協会**

 **一般社団法人
神奈川ニュービジネス協議会**

～夢と未来に向けて～
かながわの中小企業を応援します！
 **神奈川県信用保証協会**

 **川崎信用金庫**

 **東京きらぼしフィナンシャルグループ
きらぼし銀行**

 **一般社団法人
神奈川県中小企業診断協会**

 **株式会社 ケイエスピー**



県経済の活性化のためには、県内で新たな事業に挑戦するベンチャー企業や中小企業に、その力を最大限発揮していただくことが重要です。

そこで、県では、「HATSU鎌倉」と「SHINみなとみらい」の2拠点を舞台に、県経済を牽引するベンチャー企業の創出・育成や県内企業の成長に向け、様々な事業に取り組んでいます。

「かながわビジネスオーディション」は、創造的・革新的なベンチャー企業や新分野進出にチャレンジする方々を支援するため、ビジネスプランを発表する機会やビジネスパートナーとの出会いの場を提供することを目的として、平成8年にスタートしました。

25回目となる今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの生活が一変した中での開催です。しかし、そんな今だからこそ、新型コロナに対応する新しいチャレンジに期待し、新型コロナウイルス感染症対策に関連する特別賞を創設しました。

実行委員をはじめ関係者の皆様には、企画準備の段階からビジネスプランの審査に至るまで多大なご尽力をいただいております。深く感謝申し上げます。

この「かながわビジネスオーディション」を通じて、新しい事業に挑戦する皆様が、ビジネスパートナーと出会い、ご応募いただいたプランの事業化、商品化に向け、大きく飛躍されることを心から期待しています。

令和3年2月3日

神奈川県知事 湯浅 洋

オーディション2021を応援しています。

TRiBank Sagami
さがみ信用金庫

SHONAN
湘南しんきん

中栄信用金庫

JEA 一般財団法人
日本起業家協会

公益社団法人 日本技術士会 神奈川県支部
The Institution of Professional Engineers, Japan

野村證券 横浜支店

いつもあなたのとなりに 街のベストパートナー

TRiBank Hiratsuka
平塚信用金庫

みずほ証券 横浜支店

横浜キャピタル
横浜銀行グループ

横浜信用金庫

(順不同)

ビジネスプランの発表と表彰

開催目的 新たに取り組もうとする事業に関するビジネスプランを募集・評価し、優秀なものについて発表の機会、ビジネスパートナーとの出会いの場を提供することを目的に開催します。

開催日時 令和3年2月3日（水）13：10～16：15

会場 パシフィコ横浜アネックスホール（横浜市西区みなとみらい1-1-1）
開会式・ビジネスプラン発表・表彰式 アネックスホールF202
 一般観客はオンライン配信より視聴

表彰 最終審査会（ビジネスプランの発表）のなかで、「神奈川の社会・経済に貢献し、ビジネスモデルとしての完成度が高く、将来の成長が期待されるなど、神奈川発ニュービジネスとして総合的に評価が高いもの」と評価されたものには神奈川県知事賞、「革新性があり、社会貢献が高く、社会に変化をもたらす可能性を秘めたもの」と評価されたものにはイノベーション大賞、「特に新型コロナウイルス感染症対策やシニア・女性ならではの観点がある時代のニーズにこたえるもの」と評価されたものには特別賞を授与します。そのほか実行委員会構成団体及び専門機関からの団体賞などを授与します。

主催 かながわビジネスオー디션実行委員会
 【構成団体：神奈川県、神奈川県信用保証協会、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所、公益財団法人神奈川産業振興センター、一般社団法人神奈川ニュービジネス協議会、株式会社ケイエスピー、株式会社日本政策金融公庫 横浜支店、一般財団法人日本起業家協会（順不同）】

授賞一覧

区分	名称	表彰対象
実行委員会	神奈川県知事賞	神奈川の社会・経済に貢献し、ビジネスモデルとしての完成度が高く、将来の成長が期待されるなど、神奈川発ニュービジネスとして総合的に評価が最も高いもの
	イノベーション大賞	革新性があり、社会貢献が高く、社会に変化をもたらす可能性を秘めたもの
	特別賞	特に新型コロナウイルス感染症対策やシニア・女性ならではの観点がある時代のニーズにこたえるもの
実行委員会構成団体	KISTEC賞 [地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所]	イノベーションを創出し、県内産業と科学技術に対し貢献が期待できるもの
	神奈川県信用保証協会賞 [神奈川県信用保証協会]	優れたビジネスモデルであり、地域経済の活性化への貢献が期待できるもの
	神奈川産業振興センター賞 [公益財団法人神奈川産業振興センター]	県内産業の振興に貢献し、他の企業のモデルになるもの
	神奈川ニュービジネス協議会賞 [一般社団法人神奈川ニュービジネス協議会]	時代のニーズにこたえた新しいもの
	KSP賞 [株式会社ケイエスピー]	IT、エレクトロニクス、バイオ関連分野などのハイテク系で将来性のあるもの
	JEA賞 [一般財団法人日本起業家協会]	サービス業で市場性のある魅力的なもの、または学生によるもの
専門機関	神奈川県情報サービス産業協会賞 [一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会]	ITの積極的な活用で、新たなビジネスモデルづくりにチャレンジしているもの
	神奈川県中小企業診断協会賞 [一般社団法人神奈川県中小企業診断協会]	ビジネスモデルが優れていて実現可能性が高いもの
	日本技術士会神奈川県支部賞 [公益社団法人日本技術士会神奈川県支部]	特に技術的に優れていると思われるもの
	MINERVA賞 [特定非営利活動法人ベンチャー支援機構 MINERVA]	革新的なテクノロジーとサイエンスを有し、成長の見込める魅力的なもの
	きらぼし銀行賞 [株式会社きらぼし銀行]	新規事業・新分野進出への意欲に溢れ、優れたビジネスアイデアや将来性を有するプラン

ファイナリスト一覧

順番	ビジネスプラン名	企業名	頁
①	集合避難所で活用される「パーティション、ベッド」を開発・提供する新事業	株式会社バネックス/株式会社トーコン	4
②	StA ² BLEによる立位年齢 [®] 測定で転倒のない社会をめざす	合同会社UNTRACKED	6
③	店舗で規格外の花を選べる定額制サービス「花パスポート」で、日常に笑顔を咲かせる	株式会社hanane	8
④	金属加工クーラントに革命を。ドライアイスパウダー冷却装置DIPS	株式会社日本マシンサービス	10
⑤	少量のデータをもとに異常をほぼ100%検知する検査・検品AIの提供	株式会社アダコテック	12
⑥	オンラインとIoT機器を利用した寄り添い型の人工透析予防事業	株式会社ORANGE kitchen	14
⑦	ブタの“揺り籠”でヒトの臓器を育てる（異種移植用臓器の生産）	株式会社ポル・メド・テック	16
⑧	スマホで交通違反を自動検知！「AI-Contact」で事故のない社会へ	ジェネクスト株式会社	18
⑨	社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI」	株式会社クラダシ	20
⑩	デジタルな体験やコミュニケーションに触覚を取り入れるためのウェアラブルデバイス	Studio Tada	22

スケジュール

8月	8月27日	キックオフセミナー 神奈川県よろず支援拠点 チーフコーディネーター 森 智亮 氏 サーフ・エンジニアリング株式会社 代表取締役 根本 秀幸 氏 「【ビジネスコンテスト活用術】有名になってブランドを育てる方法～アフターコロナを見据えて～」の開催
9月	9月1日～30日	ビジネスプラン応募期間【応募件数：103プラン】
	9月10日	ビジネスプラン作成の個別相談期間 ビジネスプラン作成の個別相談会の開催
10月	10月26日	1次審査結果発表
	10月26日～11月17日	ビジネスプランブラッシュアップの個別相談期間
11月	11月17、19日	2次審査会(プレゼンテーション)の開催【発表件数：22プラン】
12月	12月18日	2次審査結果発表
12・1月	12月18日～1月22日	ビジネスプランブラッシュアップの個別相談期間
2月	2月3日	最終審査会(ビジネスプランの発表と表彰)の開催【発表件数：10プラン】
	2月15～26日	ファイナリスト：テクニカルショウヨコハマ2021 KIPブース出展
2・3月	2月4日～3月31日	フォローアップ

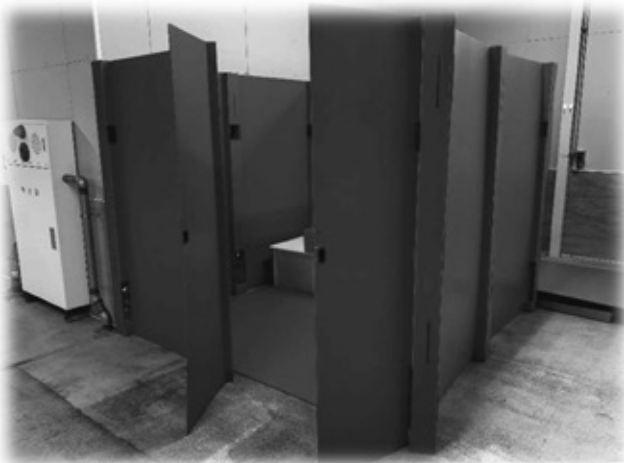
集合避難所で活用される「パーティション・ベッド」を開発・提供する新事業

株式会社バネックス・株式会社トーコン

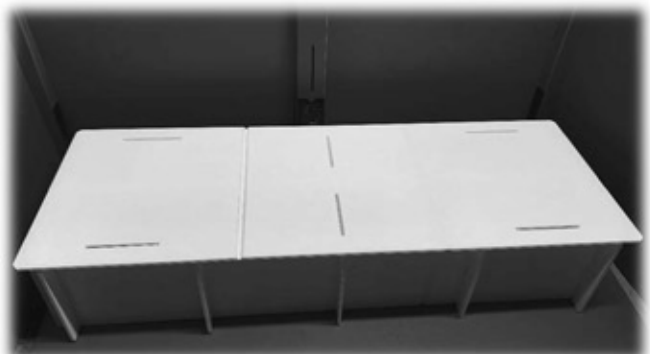


コロナ禍の今、突然起こる災害時に避難所での安心・安全な空間の実現を目的としたプラダン製品の開発

避難所用組立式簡易パーティション



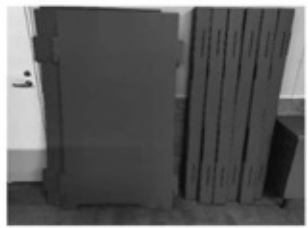
避難所用組立式簡易ベッド



保管もコンパクト！

女性一人で簡単組立！
約15分で組立できます

道具要らずの簡単組立！使用後の解体も容易です



消毒液を噴霧して、拭き
取れば衛生面も安心



2ℓのペットボトルを
柱に収納で、安定度UP



収納スペースあり！
リュックや、2ℓの
ペットボトルが収納可



寝袋や毛布で更に快適！



パーティション
組立動画はこちら



☞スマートフォンの方はこちら☞



ベッド
組立動画はこちら

事業ビジョン・コンセプト

コロナ禍の今、突然起こる災害時に避難所での安心・安全な空間の実現を目指し、地域防災拠点運営委員会の事務局長を担っているバネックスの斉藤忠一氏と、プラスチックダンボール（通称プラダン）製品の設計・製造・販売を行っているトーコンが各々のノウハウを活かし、防災関連の製品開発を行っています。

事業概要

①製品・商品・サービスの概要

- ・プラダン製簡易パーティション 基本サイズ：間口2000mm×2000mm×高さ1800mm
- ・プラダン製簡易ベッド 組立時のサイズ：1800mm×640mm×高さ350mm

主に市場に多く流通しているのが、紙ダンボール製の製品です。低コストで購入が出来る反面、課題も多くあります。「湿気に弱く、へたりやすい」「強度に不安がある」「一度使用すると大半が破棄されている」など。プラダンは、ポリプロピレン性のプラスチックシートで、軽く、耐水性・耐薬品性に優れ、紙ダンボールと比較して強度もあり、紙ダンボールの課題となる部分を解消できます。

②対象顧客

自治体、学校、集合施設、大型店舗、ホテル、一般企業をはじめ、全国の防災拠点・対策を行う団体

③特長（新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献）

各製品には、使い勝手を考えたアイデアを取り入れています。

【パーティションの特長】

- ・高さ1800mmで他人の目を気にしない設計
- ・柱と壁のパーツを組み替える事で、フレキシブルに1m単位で間取りの変更可能や拡張も可能
- ・組立には道具等は一切不要（折り曲げたり、差し込んだりするだけの簡単構造）
- ・柱に2ℓまでのペットボトルの収納が可能（ペットボトル収納で安定性もアップ）

【ベッドの特長】

- ・耐荷重は約100kg（自社検証による）
- ・寝床下に、保管スペースあり（一間口に2ℓのペットボトル約8本収納可）
- ・組立に道具等は一切不要（板同士の溝を差し込んだりするだけの簡単構造）

地震や台風等の災害は何時、どこで発生するかわかりません。その為にも長期備蓄をしておける本製品は幅広く使用して頂く事ができると考えています。また、繰り返しの使用を前提としていますので、廃棄物の削減効果にも期待できます。

今後の課題と対策

社会貢献の為にも、より低コストで提供できるように努めてまいります。

株式会社バネックス	代表取締役	齋藤 忠一
https://vanex.co.jp	e-mail	soumu@vanex.co.jp
〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町866-2		
株式会社トーコン	代表取締役	櫻井 誠健
http://www.tohkon.co.jp	e-mail	info@pladan-kako.com
〒236-0002 神奈川県横浜市金沢区鳥浜町4-11		

StA²BLEによる立位年齢[®]測定で転倒のない社会をめざす

合同会社UNTRACKED

あなたの立位年齢[®], 何歳ですか?

世界初

StA²BLEは1分であなたの転倒リスクがわかります
(ステイブル)

ヒトは何かに触れているとバランスがとりやすくなるという性質があります。我々は指先に取り付けた振動装置によって、あたかも何か(仮想壁)に触れたかのような状態を作り出すことに成功しました。

StA²BLEは、仮想壁に触れた際のバランス能力の向上度合いから、わずか1分間で手軽に立位年齢[®]を算出し、転倒リスクを見える化します。〈特許取得済み〉



※立位年齢[®]
転倒に対するリスク
を年齢で表したもの

YNU SHIMA
Laboratory
横浜国立大学
島研究室との共同研究

StA²BLE - HOW to USE -

「転倒事故を防ぎ 健康で安全な生活を」

- | | |
|--|---|
| <p>1. 転倒リスクの可視化ツール：
わずか1分，立っているだけ簡単検査</p> <p>2. 日々の転倒予防として：
指先の装置で転倒予防を実現</p> <p>3. 転倒しにくい身体づくりへ：
立位機能の若返り訓練の提供・指導</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 転倒リスク可視化サービス ○ 検査装置販売・リース etc ○ 転倒予防装置販売 ○ 生活環境・職場環境指導 etc ○ 機能維持訓練パッケージ ○ アスリート向け運動指導 etc |
|--|---|

導入例



転倒やバランス能力に関する悩みを持つ全ての人々がユーザーに!あらゆるシーンで、現場の「悩み」に大きく貢献します。

事業ビジョン・コンセプト

「StA²BLEが世界の検診を変える」をビジョンに掲げ、立位年齢[®]の普及と転倒事故ゼロ社会の実現を目指しています。健康診断としての利用に留まらず、血圧を測るように「いつでもだれでも」転倒リスクがセルフチェックでき、すべての人が健康で安全な生活の支えにできる。そんな「全人未倒」な世界を作るために、日々挑戦し続けています。

事業概要

①製品・商品・サービスの概要

StA²BLE（ステイブル）は、指先への振動刺激と独自のAI技術により、世界で初めて転倒事故のリスクの可視化を実現する、世界中の検診を進化させる革新的な技術です。

転倒リスク評価、訓練、歩行サポートまでを網羅する全く新しい転倒予防法として、我々は装置の販売（リース含む）、検査業務ならびに転倒リスクの改善（立位年齢の若返り）プログラムを提供しています。

②対象顧客

高齢者福祉施設、病院、工場現場を有する企業など、転倒リスクを有する高齢者を抱えるすべての顧客、および転倒やバランス能力に関する悩みを持つあらゆる人々を対象としています。

③特長（新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性）

超高齢社会と呼ばれる日本において、要介護状態になる原因の一つに転倒があります。しかし、高齢者や作業員の転倒リスクを評価する効果的な技術は世界のどこにも存在しません。

StA²BLEはライトタッチ現象[※]の基本原則を用いて身体動揺の変動を誘発させる世界初の技術であり、被験者に対する大きな外部刺激を与えず、心身への負担をかけることなく転倒リスクを測定できます。人の姿勢制御の世界最先端研究から生まれた、バランス維持に関わる3つの要素である筋骨格系、感覚機能、自己身体認識機能を包括的に計測できる世界初の測定装置です。

「骨折・転倒」は要介護・要支援になる原因のうち12%を占めます。StA²BLEによる転倒リスク把握と改善プログラムによる転倒予防は、医療費の大幅な削減につながります。また、高齢化の進む労働環境においても、転倒災害を防ぐための数多くの試みがなされており、StA²BLEが提供する転倒リスクの可視化によって、より安全な労働環境の提供や労働災害の減少に大きく貢献できます。

※ライトタッチ現象：人が指先などで軽く何かに触れると姿勢が安定し、バランスがとりやすくなる現象

今後の課題と対策

転倒リスク可視化の精度向上のためには、さらなる検査データベースの拡充が必要不可欠です。より多くのユーザに立位年齢[®]を測定していただくために、販路拡大、海外展開、そしてさらなる精密検査技術の開発などを促進する優秀な人材の採用・育成とネットワーク構築を進めていきます。現在新型コロナウイルス感染症の影響で施設や企業への訪問や現地測定が困難な状況であるため、十分な感染対策ならびに、動画コンテンツの充実やオンラインの商品販売、アプリ開発なども活用して対応していきたいと考えています。

合同会社UNTRACKED

CEO 島 圭介

[https:// www.untracked.co.jp/](https://www.untracked.co.jp/)

e-mail info@untracked.co.jp

〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79-7 横浜国立大学総合研究棟E206-1A

店舗で規格外の花を選べる定額制サービス「花パスポート」で、日常に笑顔を咲かせる

株式会社hanane

1本100円(税込)で
チャンスフラワー※を販売する
「花つみ」をアップデート!

現在花つみは
関東・関西に
約15カ所

2022年には
1,000カ所へ!



カフェや美容院、古着屋などの店頭で
開催。好きな花をどれでも1本100円、
好きなだけ購入できる。



定額制サービス「花パスポート」

1ヶ月たったの**1,510円**(税込)!

カフェなどの花つみの**店頭で毎日1本**
チャンスフラワーを選べる定額制サービス

01

専用アプリ
をDL

02

花つみ店舗で
アプリを提示

03

花を1本
選ぶ

チャンスフラワーとは

茎が短い・細いなどの理由で通常廃棄されている規格外の花。ご自宅などで気軽に楽しむ花として、1本100円で販売する花つみや教育現場などで有効活用。手に取った多くの人に笑顔が咲くようにという思いが込められている。



右：規格内
左：規格外

事業ビジョン・コンセプト

ビジョン：規格外生花「チャンスフラワー」で日常に笑顔を咲かせる

花を介してコミュニケーションがより彩り豊かになることで、たくさんの笑顔が咲くと信じている。花が日常に寄り添う仕組みを「花パスポート」で実現する。

事業概要

①製品・商品・サービスの概要

定額制サービス「花パスポート」。月額1,510円（税込）で毎日1本、店頭で「チャンスフラワー」を選べる。チャンスフラワーとは、茎の長さが短い・細いなどという理由で通常廃棄される花を指す。「可能性」や「偶然の好機」という意味をもつ「chance（チャンス）」と掛け合わせ、多くの人が笑顔のきっかけを掴めるようにという思いを込めた愛称だ。専用アプリをダウンロードし、カフェやケーキ屋、美容院など普段の生活圏で花の購入が可能になる。現在は当ショップ以外に、衣料品や古本屋などの店頭にて1本100円（税込）でチャンスフラワーを購入できる「花つみ」を展開。関東・関西で約15カ所に拡大している。花つみ実施店で花パスポートを導入し、人々の生活圏で花を日頃から選び、楽しむ機会を創る。

②対象顧客

普段から積極的に花を買うわけではないが、きっかけさえあれば花に触れる層を対象としている。一般消費者からは花が高い、花屋に入りづらいという悩みが多く聞かれる中、切り花を全く購入しない層は人口の2割、定期的に購入（半年に10回以上）する層も2割、機会があれば購入する（半年に1～9回）中間層は6割という結果が出ている。（農林水産省『花きを巡る情勢』平成22年7月）どの種類でも1本100円、分かりやすくして購入しやすい安価な価格、かつ気軽に立ち寄れる場所での展開を進め、6割の中間層にアプローチする。

③特長（新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性）

【新規性・独創性】市場で流通しないチャンスフラワーを有効活用し、手頃な価格で、さまざまな業種の店頭の空きスペースを利用して日常に花が溶け込むような仕掛け作りをしている。

【市場性・実現可能性】現在国内における花の個人消費は8063億円を占め、チャンスフラワーは約1600億円の市場規模が期待される（顕在的市場の約20%と仮定）。また、チャンスフラワーを購入できる「花つみ」は関東・関西合わせて約15カ所で定期開催、現在すでに全国より80件を超える申込がある。コロナによりおうち時間を充実させるため自宅で花を楽しむ人が増えており、日常的な花の購買需要は高まっている。

【社会・経済への貢献性】チャンスフラワーの有効活用はSDGs12「つくる責任、つかう責任」に当てはまり、循環型社会の実現に貢献する。また、経済面では通常廃棄される規格外生花に付加価値をつけお金を生み出し、普段購入しなかった層へ働きかけることで潜在市場を活性化する。さらには花つみ実施店10カ所につき1人の割合で担当者をつける想定のため、雇用創出にもつながる。

今後の課題と対策

【課題】規格外生花の仕入れルートは整ってきた一方、販売店舗の拡大に伴い、花のデリバリー機能を充実させることが昨今の課題である。

【対策】パートナー企業との連携により、各店舗への花を届ける人員確保・仕組みの構築を進めている。

株式会社hanane

代表取締役

いしどう ちから
石動 力

<https://hanane.co.jp>

e-mail

ishido@hanane.co.jp

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-12-13

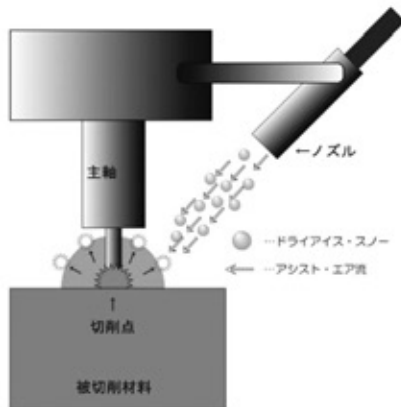
金属加工クーラントに革命を。ドライアイスパウダー冷却装置DIPS

株式会社日本マシンサービス

冷却の先へ。



世界初。金属加工クーラントに革命を。
ドライアイスパウダー冷却装置「DIPS」



- 極小ドライアイスパウダーをクーラントに採用
- 不活性雰囲気を生成し、熱の異常上昇を抑制
- 加熱されたアシストエアで結露を抑制
- ドライアイス温度での物理的冷却効果
- ドライな環境での高い冷却効果
- 残渣物が一切発生しません
- コンパクトな筐体で既存加工設備への搭載が容易

マシニングセンター・旋盤・フライス盤・研削盤
他あらゆる加工機にカンタンに搭載が可能

- 境界摩耗・剥離摩耗の減少による工具寿命の大幅な改善
- 加工時間の短縮による大幅なコストダウン効果
- クーラント液（切削油）を使用しないクリーンな環境維持
- 優れた表面仕上げ、加工精度への効果



鉄鋼、ステンレス鋼、高ニッケル合金鋼、チタン、複合材料（金属基複合材等）
超硬合金、CFRP・・・加工金属を選ばない画期的な加工が実現します！

事業ビジョン・コンセプト

「冷却の先へ」そして「金属加工クーラントに革命を」をコンセプトに、既存の金属加工用クーラント（切削油）の代わりに、粒径約30ミクロンのドライアイス微粒子（固体）を使用した、世界初「ドライアイスパウダークーラント装置DIPS」を提案します。

加工点をただ物理的に冷却するだけではなく、酸素濃度の低い「不活性雰囲気」を生成。物質の燃焼限界酸素濃度17%を下回る約15%近辺で安定させる効果があります。これにより加工点の異常な温度上昇を抑制、且つ工具の酸化スピードを遅らせる効果も高く、総じて工具寿命の大幅な改善や難削材の加工、更には従来の数倍の加工スピードが達成可能になります。

事業概要

①製品・商品・サービスの概要

ドライアイス・パウダー式クーラント装置「DIPSシリーズ」

及びDIPS向け推奨加工工具や加工プログラムや加工機械の提案等を含んだ、「DIPSハイパーカッティング」パッケージの提案。

②対象顧客

金属を加工する装置にはすべて後付けで搭載が可能。旋盤・フライス盤・研削盤・3軸や5軸マシニングセンタにも搭載可能。加工ワークも、アルミ・ステンレスなどの一般材料から、超硬金型材にチタン、インコネル等の難削材料に至るまで適用可能です。特に劇的な効果が期待できる難削材料であれば、航空機・宇宙・防衛の分野、自動車・発電・天然ガス採掘の分野、医療、半導体の分野まで幅広く適用可能です。既に難削材料を加工されているお客様のコストダウン・生産性向上も期待できますが、これから難削材料に挑戦したい、挑戦したくとも従来の切削油では加工が出来ない、などのお悩みを持つ中小の加工会社に向けて幅広く提案が可能です。

③特長（新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性）

液体クーラントや窒素ガス式・炭酸ガス式の「気体式」は既存ですが、ドライアイス微粒子を用いた「固体式」は世界で初の技術。その新規性と加工効率向上・コストダウンの効果が評価され、現在国内で約40台のDIPS装置が稼働しています。現在も自動車メーカーや自動車関連メーカー、航空機エンジン製造メーカー、金型メーカー、発電用大型部品製造メーカー、半導体用部品メーカーなどから多数の引き合いを頂戴しています。加工する金属の種類を問わず適用が可能のため、とても広いマーケットへの訴求が可能と考えます。また、これまで難削材料へチャレンジしたくとも自社の設備では限界があった中小の加工会社にとっても、DIPSを付加することで、既存の設備を活かした上でより付加価値の高い加工が可能になります。

主要工作機械メーカーや工具メーカーとのタイアップを活かし、DIPSを用いた新しい加工をパッケージで提案する体制も整っており、技術的に幅広い対応が可能です。

今後の課題と対策

- 装置生産体制の充実と営業力の強化、装置PR戦略の策定
- 加工実績データの更なる蓄積と、それを実現するための加工環境の充実
- お客様からの様々なカスタム要望に幅広く応えられる対応力の強化
- 上記を推し進めるに必要な資金の調達と優秀な人材の採用

株式会社日本マシンサービス

代表取締役 竹内 彰

<http://www.jmsvc.co.jp>

e-mail

akira@jmsvc.co.jp

〒252-0318 神奈川県相模原市南区上鶴間本町1-27-26

少量のデータをもとに異常をほぼ100%検知する検査・検品AIの提供

株式会社アダコテック

産総研特許による「使いやすく、分かりやすいAI」が
製造業の検査・検品に変革を起こす

アダコテックのソリューション

製品の
外観検査



アダコテックの強み

産総研の“独自AI”

100枚
の正常データ

ほぼ100%
の検出精度

説明可能
なロジック

- ① 汎用のPCを使い、少ない正常データで学習が可能
- ② 見逃しゼロから導入を実現
- ③ 説明可能なロジック (ブラックボックス化しない)

Case- 1



自動車組立の
出荷前検査

課題

人で実施している出荷前の検査はバラツキがあり、標準化を目指していた

ご提供ソリューション

数百枚の正常の静止画データをAIで学習し、高速で高精度の検査が可能に。生産ラインにおける見逃しゼロに加え、検査結果を数値で見える化を実現

Case- 2



自動車部品の
外観検査

課題

表面に凹凸やヘアラインがある铸造・鍛造・プレス部品の欠陥検査のシステム化は困難だった

ご提供ソリューション

凹凸やヘアラインがある表面において欠陥を高精度で検出。同時に欠陥分類を行い履歴管理を行うことで、品質管理を実現



事業ビジョン・コンセプト

製造業現場の5人に1人、国内だけでも約140万人が、検査・検品業務に従事していると言われています。高い専門性と集中力が要求される検査・検品業務は、単調な作業、過酷な労働環境故、圧倒的な人手不足が起きており技術伝承の断絶も起きて始めています。我々は製造業が検査業務を気にすることなく、よりクリエイティブなものづくりに集中できる環境を作り、その進化と革新を支えていくことを目指しています。

事業概要

①製品・商品・サービスの概要

製造業の検査・検品を自動化する画像解析AIソフトウェアを提供しています。産業技術総合研究所の特許に基づいた革新的な技術HLAC（高次局所自己相関特徴）の活用により、少量のデータと安価なPCで、ほぼ100%の精度での検査・検品を実現、製造業の生産性・効率性向上に貢献します。

②対象顧客

約7兆円（=140万人×検査員1人当たりの人件費 年間500万円）と言われる国内検査・検品市場の中でも、多品種生産・高信頼性に関わる領域として自動車・自動車部品市場をメインの市場としています。既に自動車・自動車部品を中心に5件の導入実績があり、現在10件のテスト運用を行っています。

③特長（新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性）

HLAC技術、サービスのクラウド提供、撮像・照明・ロボット領域まで含めた総合ソリューション提供を可能とする内部体制・外部パートナーシップが独自かつ優位性の源泉となっています。

- ・HLAC技術：産総研ベンチャー出身の創業エンジニア2名に加え、HLACを発明した先生方が技術顧問としてサポートするHLACに関する世界一のチーム
- ・サービスのクラウド提供：高額なGPU無しで導入が可能であり、適時の機能アップデートにより、お客様が常に最新・最高のソフトウェアを使用可能
- ・総合ソリューションを可能とする内部体制・外部パートナーシップ：アダコテックの高精度のAIを活かすための撮像・照明・ロボットのケイパビリティを内部人材・外部パートナーシップにより確保し、お客様のニーズに合わせた総合ソリューションを提供

また、主な競合は、Deep Learning AIを用いた外観検査サービス提供企業となりますが、弊社製品は競合に対して下記4点を差別化ポイントとしています。

- ・少量の正常データのみでモデルが作成可能（競合は異常データ含めた多量のデータが必要）
- ・通常のPCで動く軽いシステム（競合はGPUなど大量の計算機資源が必要）
- ・異常判定の理由が説明可能（競合はDeep Learningを用いるため、ブラックボックス化）
- ・コア技術であるHLACの特性上、背景に柄がある製品でも異常検知可能

上記4点を差別化ポイントとして、弊社サービスを選択頂いた事例が複数あります。

今後の課題と対策

<潜在的リスク> ①市場立ち上がりの遅れ ②製品開発の遅れ

<対策> ①撮像・照明・ロボットパートナーとの提携、画像処理・AI領域のリテラシーが高いSIer・技術商社との提携 ②既存オンプレ製品のクラウド化・機能拡充及びこちらの開発を計画通り進めるため、開発人材採用を最優先アジェンダ化し、派遣会社との連携を強化

株式会社アダコテック

代表取締役CEO 河邑 亮太

<https://adacotech.co.jp/>

e-mail adaco.info@adacotech.co.jp

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28-5 axle 御茶ノ水302

オンラインとIoT機器を利用した寄り添い型の人工透析予防事業

株式会社ORANGE kitchen



寄り添い重視型

オンライン

×

IoT機器

人工透析予防

重症化予防

プログラム

人工透析が必要のない、社会を作りたい

国内の人工透析患者は、この30年で4倍にも増加し33万人を超えています。

人工透析とは、体外で血液ろ過を行なう医療行為で、患者は1日4時間 週に3日病院に拘束され、QOLが大きく低下します。また、その年間医療費は500万円/人と非常に高額で、日本の医療費増加の一因になっています。人工透析は、患者にも国にも大きな課題となっています。

CKD患者に管理栄養士が寄り添い、伴走

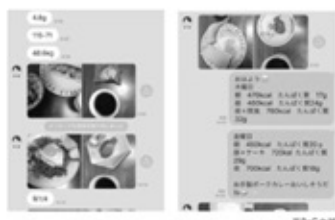
人工透析を食い止めるためには、その前段階の慢性腎臓病（CKD）の進行速度を緩やかにする必要があります。そのために必要なのが、厳格な食事管理です。

1人ではなかなかできない食事管理を、管理栄養士がオンラインで毎日、寄り添い、伴走します。

3つの特徴

専属管理栄養士を
自分で選択

管理栄養士を選択することで、モチベーション維持に繋がります。管理栄養士とのコミュニケーションが目的となり、行動変容を促進します。

オンラインによる
高頻度な徹底サポート

LINEとZoomを用いたオンラインによる高頻度介入を行ないます。データに基づく食事管理を、毎日サポートします。

摂取食塩量で生活習慣を
モニタリング

伴走期間終了後、培った生活習慣が維持できているか追跡するために、尿から摂取食塩量を測定できるIoT機器を開発中。（特許出願中）

学術的なエビデンスを織り込み
楽しみながら行動変容

生活習慣を変えるためには、学術的な手法に則って行なう必要があります。

弊社のプログラムは、行動変容ステージモデルを応用した設計を行い、日々の食事写真を自分で撮影して報告するという認知行動療法を組み合わせています。また、行動変容を促すために、行動経済学の手法を織り込み、楽しみながら生活習慣を改善いただきます。

若子みな美 代表取締役 / 管理栄養士

病院で栄養指導してくる中で、食事制限が厳しく、行動変容が難しいのがCKDの方でした。独立し、健康増進に向けたポピュレーションアプローチを行ってききましたが、本当に介入が必要な方に届かないという課題がありました。医療経済学の観点から人工透析医療費が国家財政に与える影響の大きさを学び、現場の課題と、ポピュレーションアプローチの限界、医療経済の課題の交点により、本事業の立ち上げに至ります。



食をより簡単に、そして世界を健康に



企業名 株式会社ORANGE kitchen
ホームページ <https://orangekitchen.co.jp>
問い合わせ先 info@orangekitchen.co.jp

事業ビジョン・コンセプト

ORANGE kitchenは、「食をより簡単に、そして世界を健康に」というビジョンのもとで事業活動を行っている。

人工透析の医療費は1人あたり年間500万円と高額であり、これを保険者が負担している。また、人工透析になると患者は1日4時間・週に3日病院に拘束されることでQOLが大きく低下する。国の医療費に占める人工透析の医療費比率は約5%、およそ2兆円にもものぼる。厚生労働省はこれを課題として受け止め、データヘルス計画や糖尿病性腎症予防プログラムの推進において2028年までに新規透析患者を約4,000人削減することを目標としているが、現状では達成が見込まれていない。そこで、弊社は人工透析導入前のCKDステージG3bかつ国民保険（地方自治体）の被保険者向けに透析予防に特化した「自分の好きな管理栄養士が徹底伴走する寄り添い型」重症化予防プログラムを提供する。

事業概要

①製品・商品・サービスの概要

本事業は人工透析導入予防を目的とした、人工透析に至る前段階の慢性腎臓病（以下、CKD）患者に対するの行動変容プログラムである。プログラムは6ヶ月間に渡り、自分の好きな管理栄養士との毎日のチャット、週に1回のオンライン栄養相談を基本とし、寄り添い型の高頻度接触を行うことで、被保険者の行動変容が確実にできるように伴走する。また、プログラム終了後も身についた食生活が維持できているかを測定するため、尿から推定塩分摂取量を把握するIoT機器を自社で開発しており、行動維持のサポートを行っていく。

②対象顧客

弊社のビジネスモデルはB to G to Cとしているため、支払い者は国民健康保険を運用する地方自治体であり、受益者は被保険者に分かれる。地方自治体に契約頂き、国保在籍のCKDを患う被保険者へ無料で提供する。国民保険に加入する、退職後のCKD患者が対象者となる。特に、人工透析へのリスクが高まるCKDステージG3bの65～70歳がコアターゲットであり、日本全国に約30万人存在する。

③特長（新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性）

サービスの特徴は4点ある。

- ①人工透析予防に特化することで、指導の内容をCKDに特化し、費用対効果の高いプログラムが提供可能
- ②オンライン指導に特化することで、コロナ禍においても指導が可能
- ③管理栄養士が選べるシステムを導入することで、参加者が積極的にプログラムに参加できる
- ④IoT機器を用いることで生活習慣の維持をプログラム終了後も把握可能

これらのプログラムが普及すると、対象者10万人あたり最大で年間1500億円程度の医療費削減効果が見込まれる。なお、現在下記自治体にて実証実験推進における準備を進めている。

- ・東京都 東京都スタートアップ実証実験促進事業 2020年度2期 採択（2021年1月～3月実証実験予定）
- ・浜松市 実証実験サポート事業 2020年度採択（2021年4月～6月実証実験予定）

今後の課題と対策

今後の課題は、実証実験の場を利用して実際に高齢者が日々のやり取りを楽しみながら生活改善することが可能であるか、より多くの参加者を募り、検証していくことが必要。

株式会社ORANGE kitchen

代表取締役 / 管理栄養士 若子 みな美

<https://orangekitchen.co.jp>

e-mail info@orangekitchen.co.jp

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5丁目53番67号 コスモス青山SOUTH棟 502

ブタの“揺り籠”でヒトの臓器を育てる（異種移植用臓器の生産）

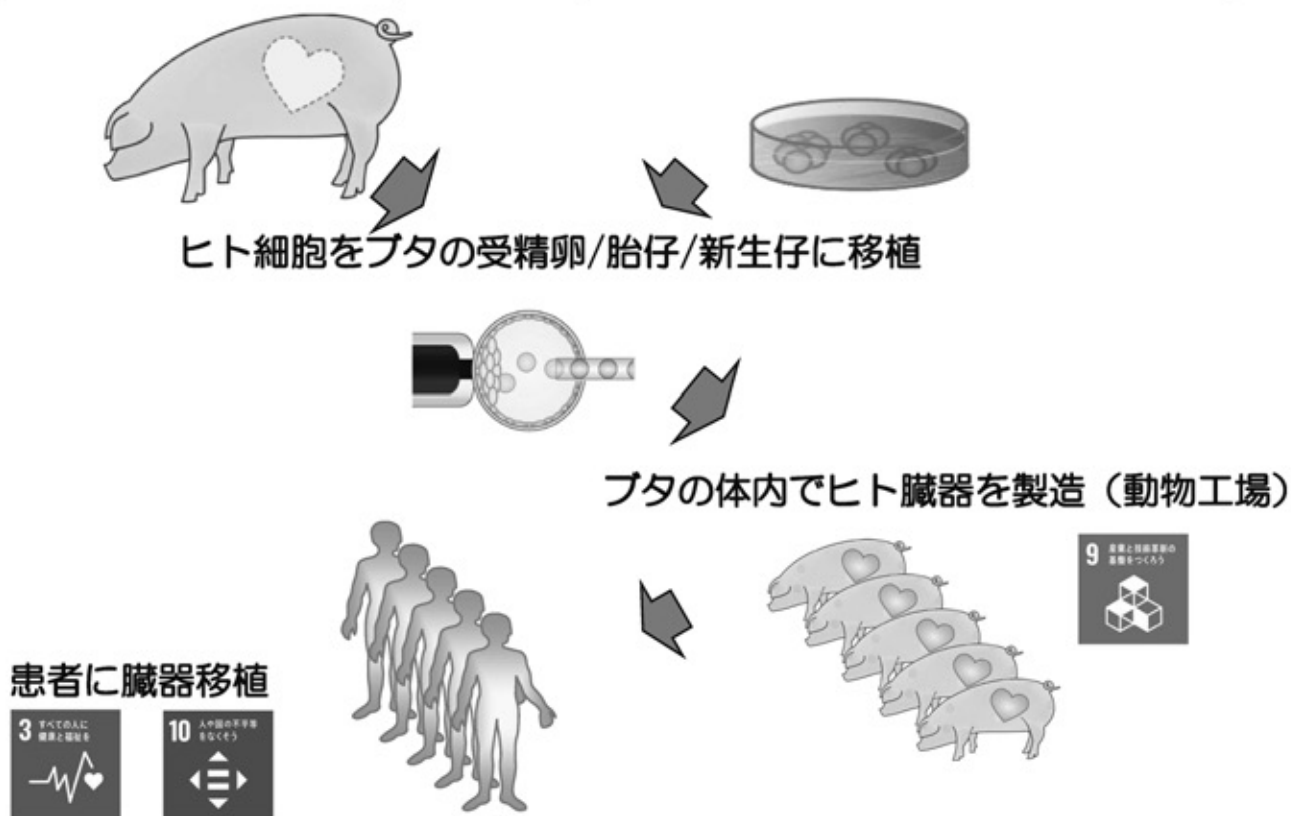
株式会社ポル・メド・テック

遺伝子操作したブタを「生きた培養器(揺り籠)」として、ヒト臓器（腎臓、膵臓等）を製造し、臓器移植待機患者に提供します。

AMED 医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）に採択されました（2020年12月）

遺伝子編集ブタ(揺り籠)

ヒトの臓器の元となる細胞(iPS細胞等)



日本では重度の腎不全・糖尿病患者への腎臓や膵臓/膵島の臓器移植は、絶対的ドナー不足状態です。（待機患者 1万4千人、移植実施480人/年：移植実施率=3%）（参考：米国の移植実施率=23%）

ヒト iPS 細胞等から、ブタの体内でヒトの腎臓や膵臓/膵島を製造し、患者の QOL 向上、国民医療費の節減を実現します。

事業ビジョン・コンセプト

重度の腎不全や糖尿病の治療の為に腎臓や膵臓/膵島の移植が必要ですが、ドナー不足により長期の待機を余儀なくされている患者（腎臓移植=1万4千人、膵臓/膵島移植=1万人）の為に、遺伝子操作したブタを生きた培養器（揺り籠）として利用して、ヒトiPS細胞等からヒトの腎臓や膵臓/膵島をブタの体内で大量・安定的に作出し、待機患者に移植します。

事業概要

①技術の概要

- (1) 遺伝子操作により特定の臓器（腎臓や膵臓）の欠損あるいは発育不全を起こすブタを人工的に作出します。
- (2) 遺伝子操作ブタの胎仔（腎臓の場合）や受精卵・新生仔（膵臓/膵島の場合）に、ヒトiPS細胞等の臓器の元となる細胞を移植し、ブタの体内でヒトの腎臓や膵臓/膵島を培養します。
- (3) ブタの体内で成長したヒトの腎臓や膵臓/膵島を、腎不全や糖尿病の患者に移植します。

②対象患者（日本のデータ）

透析を受ける腎不全患者33万人の内、腎臓移植が必要とされる重症患者=1万4千人
糖尿病患者（潜在的に人口の10%）の内、膵臓・膵島移植が必要とされる重症患者=1万人
全世界ではこの数十倍の患者がいると推定されています。

③特長

■社会・経済への貢献性、及び■市場性

患者のQOLの向上： 腎臓透析(毎週)やインスリン注射(毎日)からの離脱

国民医療費の節減： 現状、腎臓透析の治療費は患者1人当たり年間7百万円=33万人の透析患者の治療費は年間2兆円（=国民総医療費の5%）に達しています。又、糖尿病（潜在患者は国民の10%）は、腎不全の他にも心臓、脳、眼、皮膚等の諸疾患を惹起する原因となっています。現在脳死ドナーからの腎・膵移植は年間5百件程度に留まっていますが、ブタを利用し大量生産するヒト腎臓・膵臓/膵島を移植現場に提供する事により、国民医療費の大幅な節減を見込みます。

■新規性・独創性

iPS細胞の発明を契機に臓器再生医療が注目されていますが、課題は培養コスト（数千万円の治療費を要するとの試算も有）にあります。試験管・フラスコ等の培養器では無く、ブタの体内で培養する事により、培養効率を飛躍的に高めコストを低減する事が可能になります。

（ヒトは母体の子宮内で1個の受精卵から10カ月で3兆個の細胞からなる新生児に成長します。生体は理想的な細胞培養の”揺り籠”と言えます。）

■実現可能性、及び■将来性

腎臓は2024年、膵臓/膵島は2025年に臨床試験開始を目指し、製薬企業とパートナーを組み開発を進めており、その将来性を評価頂きAMED医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）に採択されました。（2020年12月公表）

今後の課題と対策

- 患者での臨床試験の準備として、動物（サル、等）での安全性・有効性試験を進めています。
- 世界初となるキメラ動物（ヒト臓器を持つブタ）利用の倫理面の啓蒙活動を進めています。
- 海外には競合技術があり、競争・連携の可能性を模索しています。

株式会社ポル・メド・テック

代表取締役 長嶋 比呂志

<https://www.pormedtec.com>

e-mail info@pormedtec.com

〒214-0034 神奈川県川崎市多摩区三田2丁目3227 明治大学地域産学連携研究センター201

スマホで交通違反を自動検知！「AI-Contact」で事故のない社会へ

ジェネクスト株式会社

クラウド 交通安全システム



 AI-Contact

— テクノロジーで安全運転を促進する —

事故の原因は「道路交通法違反」です。

2020年、全国の交通事故の負傷者数は368,601人。
そして2,839人の方が亡くなっています。

AI-Contact（アイ・コンタクト）は国内初、
事故の原因である「道路交通法違反」を自動検知して、
安全運転を促すことができる、企業向け交通安全システムです。

事業ビジョン・コンセプト

「事故のない、安全な交通社会を実現する」というミッションのもと、長年の交通安全事業で培ったノウハウと最先端のテクノロジーを融合させることで、世界の交通事故を撲滅します。

事業概要

①製品・商品・サービスの概要

「AI-Contact（アイ・コンタクト）」は専用のスマートフォンアプリを起動して運転することで、走行車両の道路交通法違反を自動検知し、安全運転を促すことができる企業向けサービスです。営業拠点/ドライバーごとの交通ルール遵守状況が一目でわかり、ドライバーの実際の走行データから危険運転の傾向が見える化し、改善点を明確にします。

導入コストは初期費用0円、一人当たり月額980円から導入が可能で、車載機の設置が不要であることから、すぐに運用スタートすることができ、二輪車・レンタカー・シェアカーといった車載器が取り付けられない車両でも利用することが可能です。

②対象顧客

従業員が車両を運転する機会がある企業様が対象顧客です。

【導入実績】お客様のもとへ訪問する営業車全般、施設メンテナンス業、デリバリーバイク業、不動産業、公用車、インフラ業、ごみ収集業、運送業 など

③特長（新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性）

従来のテレマティクス交通安全サービスは「Gセンサー（加速度センサー）」を活用して、急操作（急ブレーキ、急ハンドル、急加速）を検知するものが主流でした。しかし、急操作を検知するだけでは①ヒヤリハットとしての再現性が薄いため交通教育の材料として有効ではない②危険回避行動のための急操作も抑制してしまうため、却って事故を引き起こすという課題がありました。

「AI-Contact（アイ・コンタクト）」は事故の直接原因となる道路交通法違反を検知するので、事故削減において大きな効果があります。

現在は国内の企業様向け（2,500万台）にサービス展開をしておりますが、将来的には一般家庭の車両向け（5,700万台）にも提供、そしてグローバル展開（13億3,000万台）も計画しております。

また、これらの運転情報ビッグデータを関連企業に提供することで、自動運転の開発/適切な道路インフラの設計などにも活用することが可能です。

今後の課題と対策

機能拡充や新商品の開発/導入台数の拡大など、事業や開発を推進するための優秀な人材の採用と、販売代理店や提携先など、事業シナジーの高いパートナーシップの締結を進めていきます。

ジェネクス株式会社

代表取締役 笠原 一

<https://genext.co.jp/>

e-mail info@genext.co.jp

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-3 新横浜KSビル9F

社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI」

株式会社クラダシ



もったいないを価値へ



日本の食品ロス



お茶碗（毎日）

600万トン以上

これは、日本のフードロスの量。※
国民ひとりにつきお茶碗1杯分のごはんを毎日捨てている計算です。
※1年間の総量

3つの「もったいない」

- 1 年間の処理経費はおよそ2兆円
- 2 食べられるのに販売できない
- 3 賞味期限を守りすぎる

食品廃棄にかかる年間の処理費用は、日本だけで約2兆円。世界規模では約80兆円にのぼるとも言われ、「捨てる」ために莫大な費用が生じています。

食料の約6割を輸入に頼る日本。しかし、少しの汚れやキズがあるだけで「食べられる」食品が、商慣習による厳しい流通管理で無駄になっています。

製造日から賞味期限までを3等分して納品・販売期限を設ける「3分の1ルール」。これにより、賞味期限が3分の2も残っている食品が廃棄されています。

KURADASHIのソリューション

フードロス商品を消費者へ届ける



社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI」を運営。
キズモノや賞味期限が近い商品などをお得な価格で販売しています。

社会貢献団体への支援・協業



KURADASHIの売上の一部を、環境保護や社会福祉、医療支援などの社会貢献団体へ寄付。
各団体の活動拡大や活性化に活用されています。

官民一体のフードロス解決



各地の自治体と協定を締結。
学生インターンの派遣や食育、KURADASHIでの商品の再流通などを通して、フードロス削減に取り組んでいます。

事業ビジョン・コンセプト

私たちは『ソーシャルグッドカンパニーであり続ける』ことをミッションに掲げ、『日本で最もフードロスを削減する会社』になることをビジョンとしています。世の中には様々な社会課題がありますが、「もったいないを価値へ」をモットーに、社会の中に存在する凸凹をうまくマッチングすることで、課題を解決していく。ソーシャルグッドカンパニーとして社会課題の解決を目的とした社会性、環境性、経済性に優れた活動を続けていきます。

事業概要

①製品・商品・サービスの概要

クラダシは、SDGsが発足する7ヶ月前に社会貢献型フードシェアリングプラットフォームKURADASHIを開始。インターネットを活用して食品ロス商品を迅速に消費者ニーズとマッチングさせることで、フードロスの発生を大幅に削減しています。更に、購入者はお手頃価格で商品を購入できるだけでなく、売上金の一部が社会貢献団体へ寄付されるエシカル消費を可能に。一般消費活動に、社会課題解決の支援という付加価値をつけることで“エコでソーシャルなビジネスモデル”を実現しています。

②対象顧客

全ての消費者。特に、地域の活性化や雇用なども含む、人や社会・環境に配慮した消費行動「倫理的消費(エシカル消費)」に興味がある方。2021年1月現在の会員数は14万人。

市場規模：食品ロスの市場規模2兆円～5兆円、食品領域のEC市場1.6兆円～6兆円（5年以内に10%程度のEC化が進む前提）

③特長（新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性）

2015年9月に持続可能な開発目標SDGsが発足し、クラダシはその7ヶ月前にサービスを開始。食品メーカー・食品卸の食品ロスを削減できることでSDGs12「生産と消費」に貢献。あわせて、食品ロスの廃棄にかかる二酸化炭素排出削減できることで、SDGs13「気候変動」に貢献しています。また、売上金の一部はエシカル消費として社会貢献団体に寄付され、環境保護、災害対策、医療・福祉サービスの充実など多岐にわたる社会貢献活動に寄与し、その他のSDGsの活動を強化することにつながっています。

2019年10月に食品ロス削減法案が施行され、食品ロスに対する社会的ニーズが益々高まる中、KURADASHIは、食品メーカーの食品ロス・廃棄コストを削減できること、会員はお得に買い物をしながら気軽に社会貢献ができること、また社会貢献活動団体の活性化につながることの三方良しのスキームを実現しています。これまでの活動は、9,232トンのフードロス削減、28億6,192万円の経済効果、23.63t-CO2のCO2削減、46,253,620円の寄付につながっています。

今後の課題と対策

今でこそ、SDGs、ESG投資と環境に配慮した意識が高まっているものの、欧州や北米と比べると日本のフードロスへの課題意識はまだ低く、国内の意識をもっと高めていきたいと考えています。クラダシは、2019年から2020年にかけてメンバーを3倍近く増やしたものの、まだ30名ほどの組織です。2021年1月現在、会員数14万人、取引企業は900社を超えていますが、今後も自社の組織を拡大しながら活動の幅を増やし、外部との連携を強化・増やすことでフードロスをはじめとした社会課題の解決に励んでまいります。

株式会社クラダシ

代表取締役社長 関藤 竜也

<https://www.kuradashi.jp/>

e-mail pr@kuradashi.jp

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-2-1 目黒センタービル5F

デジタルな体験やコミュニケーションに触覚を取り入れるためのウェアブルデバイス

Studio Tada

FULU

Haptic Fingernail
for Augmented Reality



FULU(フル)は誰もが簡単に、デジタル体験に触覚を取り入れるための付け爪型ウェアブルデバイスです。



FULU はスマホに接続することで、デジタル触覚をいつでもどこでも実現することが可能です。例えば遠くに暮らす孫に触れたり、夏休みに出かけたビーチの波の手触りを友人に送るコミュニケーションに使えます。博物館の展示品に触ったり、プロの楽器の練習など、教育にも活躍します。

ショーケースの中の
展示物に触る



地理教育アプリ
エベレストに触る



ネットショッピングで
服に触る



遠く離れた場所でも
家族や恋人に触れられる



Dezeen Award Longlisted、デザイン誌 AXIS 2020 年 10 月号掲載、ダッチ・デザイン・ウィークなど受賞・掲載多数。

事業ビジョン・コンセプト

FULU（ふる）はデジタル体験とコミュニケーションに触覚を取り入れるための爪形ウェアブルデバイスです。現在、デジタル体験には、視覚と聴覚しか取り入れられていません。触覚は共感や信頼をつくり、身近な人との関係を近づけたり、ストレス解消に役立つ重要な感覚です。誰もが簡単にデジタル触覚を楽しめるようになれば、デジタル体験はよりヒューマンとなります。また、COVID-19のパンデミックによって世界中の人々がソーシャルディスタンスを強いられています。遠くに住むおばあちゃん、海外に留学中の子供、海外赴任中のパートナー。世界中の人たちが自分の愛する人に直接触れることが出来ずにいます。FULUはデジタル触覚コミュニケーションによって、この問題を解決するためのツールとなります。

事業概要

①製品・商品・サービスの概要

ポケットに入る小さなウェアラブルデバイスを、スマホにBluetoothで接続することで、誰でも簡単に、いつでもどこでもデジタル触覚を楽しむことができます。爪側にデバイスを装着することにより、指はフィジカルな触覚をいつも通り楽しむことができ、爪側のデジタル触覚と指側のフィジカル触覚を統合した「オーギュメントタッチ」を実現します。FULUにより、

1. 遠く離れた場所でも、触覚によるコミュニケーションが家族や恋人と可能になります。
2. XR/AR/VR（拡張現実）に使うことができ、教育・精神医療・ゲームなど幅広い分野で応用可能です。
3. 触覚のデータを収集することにより、新しい触覚テクノロジーの加速に貢献します。

②対象顧客

1. 遠距離コミュニケーション：遠く離れて住む家族、恋人
2. XR/AR/VR：教育、精神医療、ゲーム、博物館、楽器の学習、小売店のカスタマー・エクスペリエンス
3. 触覚のデータ：大学、研究機関、ゲーム・VR会社

③特長（新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性）

新規性・独創性＞ 当社のデバイスは、触覚テクノロジーを日常使いするためのデバイスです。現在触覚デバイスは手袋型がメインで、日常に使いやすいとは言えません。設定が複雑でサイズが大きいことも問題です。FULUは小さく持ち歩き可能で、セットアップも簡単なので、誰にでもどこでも触覚体験が可能となります。旧来のエンジニア目線のデバイスではなく、「女性や子供が普段使用するようなデザイン」「日常に溶け込むテクノロジー」という視点のウェアラブルデバイスは市場にほとんどありません。

実現性＞ 製品のハードウェア、ソフトウェアどちらもプロトタイプが動きます。London Design Festival やDutch Design Week などの展覧会に会場した一般のユーザーからも、デモが非常に好評を得ています。

市場性・将来性＞ ある小売業でのニューリテール・エクスペリエンスとして使うため、現在商談中で、その他様々な業界からも問い合わせを受けています。今後市場は拡大する一方と考えられます。

社会・経済への貢献性＞ 世界中でソーシャルディスタンスや遠方に住む家族や恋人をデジタルに近づけます。

今後の課題と対策

初めの3年はBtoBのビジネスとし、デバイスとアプリを含めたデジタル体験の提供を各企業に受注生産方式で行うことで、データと資金を蓄えることを目指します。その後、コンシューマー市場向けのデバイスやサービスに拡張し、APIやデータを研究機関やゲーム会社に提供するビジネスを開始する予定です。

Studio Tada Ltd.

代表 多田 涼

<https://www.fulu.site/>

e-mail ryo.tada@network.rca.ac.uk

UK address: Kemp House, 152 - 160 City Road, London, EC1V 2NX, United Kingdom

創業・新事業支援融資[挑]

チャレンジ

〈かなぎん〉がビジネスサポートいたします

地域の身近な銀行として
経営上のさまざまなニーズに
お応えいたします！



ご利用
いただける方

当初必要資金の30%以上の自己資金をお持ちの方で①もしくは②
に該当される方

- ① かなぎんのお近くで事業を計画、または営まれて1年未満の個人、事業者、女性起業家、NPO法人
- ② かなぎんのお近くで中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新計画が、県知事または行政庁の承認を受けている中小企業者および1年以上事業を営んでいる個人

お使いみち
利用限度額

事業資金（運転資金・設備資金）
500万円以内（10万円単位 限度額範囲内であれば複数利用可）

返済期間
融資利率

7年（運転資金5年）以内（3年以内の据置期間含む）
固定金利（※当行の審査基準に基づく、融資実行時の当行所定の融資利率となります）

貸出形式
返済方法
担保
保証人

証書貸付
毎月の元金均等、元利均等返済
原則 不要
原則 法人の場合は必要に応じて代表取締役
原則 個人事業主の場合は配偶者（配偶者がいない場合は親族）

※ 審査の結果によりご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。
※ 詳しい条件等につきましては、神奈川銀行各店窓口までお気軽にお問合わせください。
※ 諸費用として、別途に当行所定の手数料がかかります。

神奈川銀行

ホームページ <https://www.kanagawabank.co.jp>

本冊子発行日 現在



一般社団法人 神奈川県情報サービス産業協会

昭和 62 年創設 神奈川県内と周辺地域の 350 社を超える

ICT 関連企業が加盟する一般社団法人です。

入会希望の企業には
担当者が説明に伺います。
お申し付けください。

「情報関連技術の開発促進、水準の向上」、「情報サービス産業の健全な発展」「地域経済の発展」等を目的に
ビジネス交流商談会、教育研修、リクルート活動、福利厚生
スポーツ事業、事業主から従業員とその家族に対し、
役立つ事業、楽しいイベントを開催しております。



協会のマスコットキャラクター
マウスの妖精 「KIA ぼん」

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3-30-5 タクエー横浜西口ビル 7A
電話 045-316-2244 E-mail : kia@kia.or.jp <https://www.kia.or.jp>

～夢と未来に向けて～

かながわの中小企業を応援します!



神奈川県信用保証協会

神奈川県信用保証協会は、中小企業の皆さまが
金融機関から事業資金を借入するときの
「公的な保証人」となり
資金調達をサポートします。

県内中小企業者のうち、
約5者に1者のお客さまに
ご利用いただいています。



イメージキャラクター
“カナモ”

信用保証 4つのご利用メリット

1 金融機関からスムーズに融資を受けられます。

2 自治体を実施する低金利・固定の融資制度をご利用いただけます。

3 金融相談・経営相談をお受けしています。

4 中小企業診断士等の専門家派遣を、
無料(原則5回)でご利用いただけます。

詳しくは、お近くの窓口にご相談ください。

営業部
045(681)7178

川崎支店
044(222)7811

小田原支店
0465(23)0138

横須賀支店
046(822)3821

藤沢支店
0466(23)0792

厚木支店
046(221)0633

相模原支店
042(752)0575

<https://www.cgc-kanagawa.or.jp/>



一般社団法人

神奈川県中小企業診断協会

経営支援のエキスパート集団

～私達が県内企業の経営支援をお手伝いします!～

神奈川県
中小企業診断協会
認定支援機関

神奈川県内の地域や中小企業への支援を通じ、経済発展を醸成する様々な取り組みを行っています

500余名の中小企業診断士が多様な業種・業態に対応したコンサルタントとして所属しています

中小企業
外部支援機関
金融機関

中小企業診断士
(協会員)

中小企業診断士の集団が組織の叡智で、中小企業のパワーアップをお手伝いします

〒231-0015 横浜市中区尾上町5丁目80番地 神奈川中小企業センタービル3階 307号室

TEL 045-228-7870 FAX 045-228-7871

E-mail info@sindan-k.com

<https://www.sindan-k.com/>



かながわ信用金庫と融資お取引のない事業者さま限定！

かなしんビジネススタート



ご融資金利 (固定金利) **年0.95%以上** ※金利優遇最大 年△0.15%

ご利用いただける方	当金庫に融資お取引がない法人・個人事業主（不動産業は除く） 当金庫の会員もしくは会員となれる方	ご融資金利	固定金利 年0.95%以上 ※金利優遇最大 年△0.15%
お使いみち	運転資金・設備資金	手数料	新規事業性貸付手数料 11,000円 及び 新規貸付手数料 2,200円
ご融資金額	1,000万円以内	取扱期間	令和3年3月31日(水)まで
ご融資期間	運転資金5年以内・設備資金7年以内	その他	●お申込みに際しましては、事前に審査させていただきます。 結果によりご希望に沿えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。 ●返済額の試算はお気軽に窓口にお申し出ください。 ●店頭にて説明書をご用意しております。
ご返済方法	元金均等分割返済方式・元利均等分割返済方式		
担保	原則として不要です。		
保証人	「経営者保証に関するガイドライン」の主旨を鑑み総合的に判断させていただきます。		
保証	信用保証協会の保証が必要となります。		
保証料	信用保証協会へお支払いいただきます。 ※保証料：借入金額に対し年0.45%～年2.20% 詳しくは窓口へお問合わせください。		



お問い合わせは本・支店または業務企画部

☎0800-800-1516【受付時間：平日9時～17時】

(通話料無料：神奈川県内からの通話に限ります) または ☎046-821-1709までお問い合わせください。

神奈川ニュービジネス協議会 経営者仲間募集！

KNBC

検索

KNBCは神奈川の経営者が集い、互いの事業発展のために勉強会や情報交換会等で交流を深め合う非営利団体です。



かわしん 経営サポート

創業、新分野・成長分野進出、海外進出、
ビジネスマッチング、事業承継・M & A、その他

経営相談に関するお問合せは、

川崎信用金庫 お客さまサポート部へ

 **0120-502-456**

【受付時間】平日 9:00~17:00 (土・日・祝日・12月31日~1月3日を除きます)

- ご相談は営業区域の方に限ります。相談内容によっては、ご希望に添えない場合もございます。
あらかじめご了承ください。
- ご相談は無料で承りますが、相談内容によって、一部有料となる場合があります。

ご登録はこちらから



経営に役立つ情報をメール
マガジンにて配信中です



かわしん

検索



きらぼし銀行

創業といえば 「きらぼし銀行」

2018年5月に東京都民銀行・八千代銀行・新銀行東京の3行が

合併して誕生した「きらぼし銀行」は、

自らが起業家として新しいことにチャレンジするとともに、

起業家や起業家などチャレンジする人を“グループ総合力”で応援しています。

創業支援の主なメニュー

- 起業家／創業者向けセミナーの開催
- 事業計画等の策定相談および各種相談
- 助成金や販路開拓・人材確保支援等のサポート
- 起業家／創業者向けの融資商品「創業サポートローン」

お客様の
ステージにあわせて
さまざまなサービスを
ご用意しています



【問い合わせ先】
SF部 創業支援グループ TEL.03-6447-5775

～進化を続けるビジネスインキュベータ～

30年以上の経験とノウハウを基に、事業の成長段階に応じた最適なサービスメニューをご用意しています。

また、様々なタイプ・大きさのオフィス・ラボスペースも提供しています。

□ケイエスピーの強み

- ◆インキュベーションマネージャー（IM）による個別支援
- ◆ベンチャー投資ファンドの運営
- ◆ビジネスイノベーションスクール（BIS）の開設



株式会社 **ケイエスピー**

<http://www.ksp.co.jp>

（ご相談・お問合せ先）

〒213-0012

川崎市高津区坂戸3-2-1 KSP西304

株式会社ケイエスピー インキュベート・投資事業部

TEL: 044-819-2001 Mail: incu@ksp.or.jp

さがみ信用金庫では、外部機関や外部専門家との連携も図り、起業家の方々の幅広いニーズに対応するなど、創業を全力で応援します！

創業

事業計画策定

事業承継

金融・財務

M&A

販路開拓・マーケティング

海外展開

お客さまの課題

ご相談



ご支援

さがみ信用金庫

外部機関

外部専門家

創業に関するお問い合わせは、さがみ信用金庫 地域元気創造部まで

TRiBank Sagami

さがみ信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/sagami/>

地域元気創造部

0465-24-3176

（受付時間 平日9時～17時）

創業計画書の作成・創業融資・独立開業等

創業・開業のご相談は

湘南しんきんの窓口へ!

街にいい風

湘南しんきん



なかしんはお客様の経営に関する
お悩みに対し全力でサポート致します

◎ 中栄信用金庫

お問い合わせ先
地域支援部 0463-81-1852



一般財団法人 日本起業家協会(JEA)



夢 実 現 を

アイデアステージから応援します。

JEAは日本経済の活性化を願い、日本の新しい基幹事業を育成する民間のインキュベーター機関です。

ベンチャービジネスを育成して産業全体の活性化に貢献することを目指し、アイデア・シーズの段階から起業家の方々を総合的にサポートします。

川崎本部
215-0004
川崎市麻生区万福寺1丁目1番1号
電話:044-911-7181 FAX:044-922-4141

新宿本部
160-0023
東京都新宿区西新宿7丁目20番1号
住友不動産西新宿ビル15階
電話:03-5389-7181 FAX:03-3362-4141

一般財団法人日本起業家協会(JEA)は、民間のインキュベーターとして1986年に設立されたベンチャー支援の先駆的団体です。

ベンチャー企業1,000社誕生に向けて JEAインキュベーター利用会員を募集しております

住友不動産西新宿ビルにインキュベーター施設を併設しております。(本支店登記・フリーデスク利用・LAN接続 完備)起業を目指されている方、またすでにSOHOで起業されている方お気軽にお問合せ下さい。

お申込・お問い合わせ

一般財団法人日本起業家協会(JEA)
新宿事務局 TEL:03-5389-7181

●JEAインキュベーター利用料金表 (2014.1.1現在)

会員区分	起業家Ⅰ (起業準備の方)	起業家Ⅱ (起業代行サポート組)	起業家Ⅲ (起業代行サポート有)	税理士・公認会計士等の士業の方
サポート内容				
ルーム利用方法	共用フリーデスク			個人デスク
本店・支店登記	不可	可能	可能	可能
会費(月額)	1万円	2万円	3万円	8万円

※利用時間はJEAインキュベーター規定によります。 ※入会には審査があります。 ※料金は税込です

住友不動産西新宿ビル



地域経済の活性化と発展を目指して



公益社団法人 日本技術士会
The Institution of Professional Engineers, Japan

神奈川県支部

- 社会貢献活動
- CPD・自己研鑽
- 研修・教育
- 環境・技術経営
- 企業支援
- 情報交流

〒231 - 0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンターM209

URL: http://www.engineer.or.jp/c_shibu/kanagawa/

E-mail: kanagawa@engineer.or.jp

TEL: 045-210-0337 FAX: 045-210-0338

支部長 清水 進

副支部長 松田 洋紀

副支部長 川口 賢良

副支部長 藤井 貞雄

副支部長 太田 芳雄

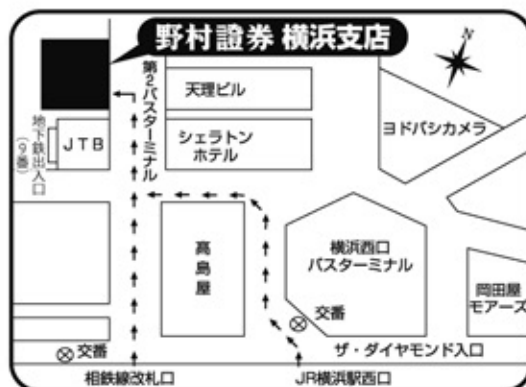
経済の成長や 社会の発展に 貢献。



ひろがる資本市場に、適切な資金循環を促す。
結果、経済が成長し、社会が発展していく。
私たち野村が、一生懸命に取り組んでいることです。

それ、野村にきいてみよう。 **野村証券**

横浜支店 〒220-0004
横浜市西区北幸1-5-10
TEL045-311-1671



経営者・創業希望者の皆様へ 課題解決のサポートをさせていただきます！！

◎主なサポートメニュー



経営サポートセンター
リレーションマネージャー

創業支援

創業に必要な資金のご提供、事業計画立案のご支援、開業資金のご相談 など

販路拡大

商談会の企画・出展に関するサポート、ホームページ改善のご提案、ビジネス
マッチング など

海外展開

市場・商慣習に関する情報のご提供、海外展開の諸手続きに関するご支援、
海外展開資金のご相談 など

事業承継

事業承継対策に関するご支援、貴社の自社株評価（概算）、事業承継に関わる
資金のご相談 など

M & A

M & A情報のご提供、M & A手続・仲介のご支援、M & A資金のご相談 など

補助金等

各種施策・補助金情報のご提供、補助金申請手続きのご支援 など

◎課題解決に関するお問い合わせは

〒254-0043 平塚市紅谷町11-19
平塚信用金庫 営業統括部 経営サポートセンター
TEL: 0463-24-3031

いつもあなたのとなりに 街のベストパートナー

TRiBank Hiratsuka
平塚信用金庫

お客さまから最も信頼される

そして選ばれる証券会社へ

株式や投資信託等による資産運用や資産承継等、みずほ証券で取り扱いのある商品・サービスの提供に加えグループ各社と連携し、お客さまの幅広い金融ニーズに的確かつスピーディーにお応えします。



横浜支店

TEL.045-641-3661

〒231-0005 横浜市中区本町3-33
[みずほ銀行 横浜支店 5階]



当社は、企業成長のパートナーです。

当社は、横浜銀行のグループ企業として、昭和59年の設立以来、数多くの地元企業様の株式上場を支援しています。地域に根ざしたベンチャーキャピタルとして、投資、経営支援活動を通じて、発展をめざす地元企業様と一体となって地域経済への貢献をおこなう「企業成長のパートナー」です。

きぼう投資事業有限責任組合（きぼうファンド）

お客さまの成長を資本面から支援することを目的に、「きぼうファンド」を運営しています。

名称	きぼう投資事業有限責任組合(通称:きぼうファンド)
設立	平成29年10月
ファンド規模	30億円(横浜銀行、東日本銀行、神奈川銀行、横浜キャピタルが出資)
投資対象 (おもな条件)	神奈川県、東京都に本社または主要な事業所のある中小企業。 環境・エネルギー事業、医療・介護・健康関連事業、地域再生・都市再生事業、観光事業等、今後の成長が期待できる事業。

※きぼうファンドによる投資については、当社所定の審査があります。審査の結果、ご希望に添えない場合があります。



横浜銀行グループ

横浜キャピタル株式会社

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-1-1

TEL:045-225-2331 FAX:045-225-2330

【販路拡大・人材確保・業務効率化・事業承継】経営課題をトータルサポート

Yokohama Big Advance

サービス利用企業 30,000 社超！導入金融機関は 50 金融機関以上！



ビジネスマッチングサービス

簡単検索、簡単申込！大手企業や各地域の会員企業をつなぎニーズに応じたマッチングが行えます！



HP 作成機能

自社 HP が簡単に作成出来ます！自社 HP をお持ちの場合でも SEO 対策として活用できます。



福利厚生サービス(FUKURI)

従業員向けクーポンや特別ローンを提供します。
また、飲食業やサービス業の方はクーポンの掲載ができます！



情報・メディア機能

助成金・入札情報やセミナー、ニュース配信など各種メディアの情報を集約します！



オープンイノベーション

新たな技術や未来の新事業が創出できます！技術やノウハウ、アイデアに自信のある方は是非！

月額：3,300 円（税込）

※クレジットカードでの支払いとなります。

Yokohama Big Advance

ホームページはこちら

<https://www.yokoshin-yba.jp>

スマートフォンなどで二次元
コードを読み取ってください。



横浜信用金庫

2020 年 11 月現在



公益財団法人
神奈川産業振興センター

「創業者」や「小規模事業者」の皆さまが経営の革新に必要な設備、事業継続（BCP）のためのビジネスモデルの転換や在宅勤務に必要な設備をKIPが購入して、割賦販売またはリースいたします。

【3つのメリット】

①割賦損料は「0.7%～」、②令和2年度中の申込者は当初3年間「無利子」、③信用保証協会の保証料不要です。

さらに、専門家による設備導入前の相談から導入後の経営アドバイスも行っています。

当制度についての詳しい説明やご相談については、資金支援課まで、お気軽にご相談ください。利用事例なども含め、KIP職員がご説明します。

設備の 導入を お手伝い

事業部資金支援課 TEL 045(633)5066

— 新たな技術で未来を創る —

オンライン見本市

570社を超える出展!

第42回
工業技術見本市

テクニカルショウヨコハマ 2021

入場のご案内



🔍 テクニカルショウヨコハマ

Online 2021年2月15日月~26日金



首都圏最大級の工業技術・
製品総合見本市をオンラインで開催!

注目の主催者セミナー!!

PICKUP
2/15 Mon
13:00
↓
14:00



5Gによって描かれる製造分野の未来

株式会社ドコモCS 神奈川支店
法人営業部長
宮本 薫氏

多くのサービス・ソリューションをパートナー企業と共に協創することで、デジタルトランスフォーメーション時代のビジネスを見据えた5Gの価値創出を続けているドコモ。本セミナーでは「5Gの動向」と「5Gが描く製造業の未来」を様々な活用事例を交えながら紹介。

2/24 Wed
14:00
↓
15:00



モビリティ社会の未来を切り拓く技術革新と挑戦

日産自動車株式会社 専務執行役員
アライアンスSVP
パワートレイン&EV技術開発本部
平井 俊弘氏

未来のモビリティ社会が人々のより豊かな生活とサステナビリティを両立するものであるために、クルマの魅力を高める技術革新からカーボン・ニュートラルを実現するための社会づくりまで、日産の取り組みを紹介。

その他、国際ビジネス関連など、多岐にわたるセミナーも配信します。

主催 KIP 公益財団法人神奈川産業振興センター 一般社団法人横浜市工業会連合会 神奈川県 横浜市 (協賛)

お問合せ先

公益財団法人神奈川産業振興センター (KIP)
テクニカルショウヨコハマ事務局

〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階
TEL: 045-633-5170 / FAX: 045-633-5068 E-mail: info@tech-yokohama.jp

最寄り駅から徒歩2分、3路線からアクセス可能

神奈川中小企業センタービル 貸会議室・多目的ホール

A社総務課での、ある日の会話…

どうしよう。課長に「横浜でセミナーを開くから会場を探しておいて」って言われたんだけど、横浜のこと、よく知らなくて…。



そう言えば、この前〇△社のセミナーで、横浜にある「神奈川中小企業センタービル」ってところに行ったけど、最寄り駅から徒歩2分で便利だったよ。



参加者100名くらいを予定してるんだけど…。

僕が参加したセミナーは、30人ほどの会議室だったけど、他にもいくつか会議室があって、100人以上のセミナーができる会場もあるみたいだよ。



セミナー後の交流会会場も探さないといけないのよ…。

最上階にあるホールでは交流会もできるみたいだよ。セミナーで行ったときも、「新年会」をやっている会社があって、そこは「入社式」でも使ったらしい。最上階だと、眺めもいいんだろうなあ。



わあ! なんだかよさそうね。ちょっと問い合わせてみようかな。

定員22名から132名まで、5つの会議室がございます。眺望抜群の多目的ホールでは交流会や展示会などのご利用も可能ですよ。お気軽にお問い合わせください。



案内図



所在地: 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル

【お問い合わせ】

(公財)神奈川産業振興センター 総務部 総務課 会場係

TEL 045(633)5019

KIP会議室

検索



当ビルではテナントを募集中!
テナントの方は、会議室を割引料金でご利用いただけますよ。

KiP インキュベート施設

創業・スタートアップ・ベンチャー向け
コワーキングスペース / シェアオフィス /
レンタルオフィス (個室)

http://www.kipc.or.jp/incubate_room

- リーズナブルな賃料
- 神奈川・東京のビジネス街へのアクセス良好
- JR線・横浜市営地下鉄線関内駅、JR線桜木町駅、みなとみらい線馬車道駅に繋がる便利な立地
- 中小企業診断士等の専門家による充実した経営支援
- セミナー・イベントの開催、入居者同士の交流
- フリースペース、複合機、貸し会議室等の充実したファシリティ

アドバイス

WiFi

ポスト

貸会議室

共有複合機

登記可能



お問合せ

公益財団法人神奈川産業振興センター 事業部 経営支援課

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 5F

TEL : 045-633-5203 / FAX : 045-633-5018

http://www.kipc.or.jp/incubate_room / Email : management@kipc.or.jp

かながわビジネスオーディション (KBA)

第1回～第24回 歴代トップ賞受賞者一覧

かながわビジネスオーディションは、平成8年にこれからの神奈川県のエconomicや社会を担う創造的・革新的なベンチャー企業などの発掘と育成を目的にスタートし、今回で25回目を迎えます。

社会情勢や経済活動が大きく変わる中で、応募されるプランの内容も時代に合せて変化してきました。




25年前の第1回から、記憶に新しい前回の第24回までのトップ賞（優秀賞または神奈川県知事）を受賞された企業をご紹介します。

	開催年	賞	企業名（屋号）	ビジネスプラン名
第1回	1996年（平成8年）	優秀賞	サンフォーレ鎌倉	コミュニティー・ケアネットワークづくり
			日本ハイブリッド	電子機械機器の所定部位に定格電流を供給するための貴金属接点
第2回	1997年（平成9年）	優秀賞	日本プレストン(株)	セメント製品の物性向上添加剤（商品名：アーク）
			(株)ケーブルテック・ジャパン	異業種パソコンの遠隔操作システム
第3回	1998年（平成10年）	優秀賞	(株)工バック	ホーススイッチ、ELホースの単体及びそれを用いた防災・保安装置の製作、販売
第4回	1999年（平成11年）	優秀賞	(株)東科精機	リアビューモニター（トラックにルームミラーを使い乗用車と同じ感覚の後方視界を与える装置）
第5回	2000年（平成12年）	優秀賞	エクノス(株)	屋外利用も可能な駐車場誘導システム
第6回	2001年（平成13年）	優秀賞	(株)アステム	フルーツ糖度計「AMAICA」は果実にキズを付けることなく糖度が計れる非破壊糖度計
第7回	2002年（平成14年）	優秀賞	ユーケテック(株)	形状不良レス・次世代プレス加工システムの開発、製造、販売
第8回	2003年（平成15年）	優秀賞	ハラダテクノ(株)	監視用カラーカメラと三層同軸ケーブルを活用した企業・個人向け監視カメラシステム
第9回	2004年（平成16年）	優秀賞	スターウェイ(株)	環境対応型梱包箱の開発及び環境対応型物流システムの構築・運営
第10回	2005年（平成17年）	優秀賞	(株)アクトロン	接触式端子高さ測定装置(ハイトロン)の販路拡大
第11回	2006年（平成18年）	優秀賞	(株)日陽電装	「介護用排泄物自動処理装置」の商品化と事業展開
第12回	2007年（平成19年）	優秀賞	(株)テクノラボ	自社開発RPMetalエポキシ型を使った、プラスチック部品の少量生産システム
第13回	2008年（平成20年）	優秀賞	(株)音力発電	高機能振動発電装置の開発とその事業化
第14回	2009年（平成21年）	神奈川県知事賞	(株)脳機能研究所	新しい脳機能イメージング法NATの開発
第15回	2011年（平成23年）	神奈川県知事賞	(株)海月研究所	クラゲ廃棄物から抽出した天然素材の高付加価値化による廃棄物の有用化
第16回	2012年（平成24年）	神奈川県知事賞	(資)次世代技術	アグリサーバを用いた広域農業情報クラウド
第17回	2013年（平成25年）	神奈川県知事賞	(株)片野工業	特許コロナ放電コア技術を活用した製品の開発と販売！
第18回	2014年（平成26年）	神奈川県知事賞	(株)同位体研究所	栽培プロセス制御による高生産性農業事業化プロジェクト
第19回	2015年（平成27年）	神奈川県知事賞	(株)サーフ・エンジニアリング	管外面検査用昇降ロボット運用サービスで100年先の安心・安全
第20回	2016年（平成28年）	神奈川県知事賞	(株)ナノカム	世界が変わるグリーンライフイノベーション：生物共存環境の安心
第21回	2017年（平成29年）	神奈川県知事賞	ルセット・ナイン(株)	革新的な冷却技術が変える！新しい食の現場づくり
第22回	2018年（平成30年）	神奈川県知事賞	スタイル・ジャパン・アソシエイツ(同)	横浜発、生産者と消費者がつながる「都市型ワイナリー」事業
第23回	2019年（平成31年）	神奈川県知事賞	(株)ユニバーサルスペース	日本初の介護リフォームのFC本部が業界初のAIアプリで介護業界に革命を！
第24回	2020年（令和2年）	神奈川県知事賞	inaho(株)	自動野菜収穫ロボット

かながわビジネスオーディション(KBA)2021 ビジネスプランの発表と表彰 タイムテーブル

ビジネスプランの発表と表彰			
13:10	開会式		
13:25	ファイナリストによるビジネスプランの発表		
	順番	ビジネスプラン名	企業名
	①	集合避難所で活用される「パーティション、ベッド」を開発・提供する新事業	株式会社パネックス/ 株式会社トーコン
	②	StA ² BLEによる立位年齢 [®] 測定で転倒のない社会をめざす	合同会社UNTRACKED
	③	店舗で規格外の花を選べる定額制サービス「花パスポート」で、日常に笑顔を咲かせる	株式会社hanane
	④	金属加工クーラントに革命を。ドライアイスパウダー冷却装置DIPS	株式会社日本マシンサービス
	⑤	少量のデータをもとに異常をほぼ100%検知する検査・検品AIの提供	株式会社アダコテック
	⑥	オンラインとIoT機器を利用した寄り添い型の人工透析予防事業	株式会社ORANGE kitchen
	⑦	ブタの“揺り籠”でヒトの臓器を育てる(異種移植用臓器の生産)	株式会社ポル・メド・テック
	⑧	スマホで交通違反を自動検知!「AI-Contact」で事故のない社会へ	ジェネクスト株式会社
	⑨	社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI」	株式会社クラダシ
	⑩	デジタルな体験やコミュニケーションに触覚を取り入れるためのウェアラブルデバイス	Studio Tada
休 憩			
15:35	表 彰 式 かながわビジネスオーディション2021では、ファイナリストの中から、 特に優秀と評価されたものを表彰します。 <small>※時間帯や発表の順番は、当日、変更することがございます。あらかじめご了承ください。 ※ビジネスプランの発表内容等は、かながわビジネスオーディション2021公式サイト、 または公式サイトに掲載いたしますガイドブックをご覧ください。</small>		

表 彰

 神奈川県知事賞 (副賞 100万円)	神奈川の社会・経済に貢献し、ビジネスモデルとしての完成度が高く、将来の成長が期待されるなど、神奈川県発ニュービジネスとして総合的に評価が最も高いもの
 イノベーション大賞 (副賞 30万円)	革新性があり、社会貢献が高く、社会に変化をもたらす可能性を秘めたもの
 特別賞 (副賞 10万円)	特に新型コロナウイルス感染症対策やシニア・女性ならではの観点がある時代のニーズにこたえるもの
上記のほか、実行委員会構成機関・専門機関による団体賞が授与されます。	

お問合せ先

かながわビジネスオーディション実行委員会事務局 [(公財)神奈川産業振興センター 事業部 経営支援課内]
 〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 5階
 TEL:045-633-5203 / E-mail:b-audition@kipc.or.jp